取扱説明書

DAYTONA®
R６６６７８①/③

*取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を他の第三者へ譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

ノートンタイプ アルミガソリンタンク	適応車種	商品NO.
	ＳＲ４００/５００ (‘８０～ ‘０８)	６６６７８

この度はデイトナ「ノートンタイプ アルミガソリンタンク」を、お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめください。なお、万一お気付きの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

[表示用語の説明]

この取り扱い説明書では商品を安全に正しくお使い頂くために必要な表示を次のように区分・表示しております。
いずれも重要な内容を記載していますので、必ず内容をお守りください。

⚠警告「身体や生命に危害を及ぼすと予想される事故の防止」のために必要な事項の表示

⚠注意「デイトナ商品や純正部品、車体の損傷を防止」するための事項の表示

要点「正しい操作方法や取り付け方法、点検整備上のポイント」を示す事項の表示

〈特徴〉

- ノートンマンクスレプリカデザインのアルミガソリンタンク。
- エノット風キー付タンクキャップ。
- タンク容量約１８リットル(リザーブ/約２.５リットル)。

〈商品内容〉

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	アルミタンク本体		1	⑧	六角穴付ボルト	Ｍ６×１５	2
②	ガソリンタンクキャップ		1	⑨	六角穴付ボタンボルト	Ｍ５×６	2
③	フレームブラケット		1	⑩	六角穴付ボタンボルト	Ｍ６×１２	2
④	タンクラバーカラー		2	⑪	六角穴付ボタンボルト	Ｍ８×２５	2
⑤	タンクラバー		2	⑫	平ワッシャ	Ｍ８	2
⑥	ガソリンホース	φ6×φ10×300L	1	⑬	平ワッシャ	Ｍ６	2
⑦	負圧ホース	φ4×φ7×200L	1	⑭	ラバーシート		1

⚠警告

- ガソリンタンクの脱着およびガソリン抜き取り作業は、バッテリーの⊖マイナス端子を必ず外してから行なってください。外さずに作業を行ないますと、万一ガソリンが配線等に触れた場合にショートして引火し、火災の原因となるため大変危険です。
- ガソリンタンクの脱着およびガソリン抜き取り作業は、必ず火気厳禁で行なってください。また、ガソリンからは揮発したガスが常に発生していますので、十分な換気を行ないながら作業をしてください。
- 装着後には、走行前にガソリンタンクを満タンにし、ガソリンタンク等からガソリン漏れがないことを必ず確認してください。万一、漏れ等の異常が見られる場合は、ご面倒でもガソリンを全てタンクから抜いた後に作業を中断し、当社まで御連絡ください。漏れのある状態のまま走行したり、エンジンを掛け続けますと、火災の原因となり大変危険です。
- 事故や転倒などでガソリンタンクがへこんだり削れてしまった場合、ガソリン漏れ等の異常が見られなくても使用を中止してください。オートバイの振動により損傷が進み、後になってガソリン漏れ等が発生し事故や火災の原因となる恐れがあります。
- 取り付けの際には必ず純正ラバーダンパーを使用してください。純正ラバーダンパーを使用せずに、直接フレームへタンクを固定しますと、振動などによりタンクへ亀裂が入り、ガソリンが漏れることがあります。
- 給油の際、１７リットル以上のガソリンは入れないでください。１７リットル以上のガソリンを入れると、給油口からガソリンが漏れてしまうことがあり、大変危険です。
- 溶接部分に追加工(ﾔｽﾘ､ｻﾝﾀﾞｰ)等を行ないますとガソリン漏れの原因となりますので、追加工は絶対にしないでください。なお、追加工を行なった場合は、当社の保証対象外となりますので予めご了承ください。

⚠注意

- タンク表面の微細なキズ、打痕、ピンホール、溶接跡等は、クレーム対象になりません。予めご了承ください。
- 装着前には必ずガソリンタンク内部をガソリンで洗い、ゴミやホコリ等を除去してください。洗浄せずにそのまま装着しますと、ガソリンコックやキャブレター内部が目詰りして、エンジン不調などの原因となります。
- **この商品は純正シートおよび、純正シート対応の弊社製または他社製シートを装着することができません。市販のロングタンク対応シートをご利用ください。**
- **このガソリンタンクを装着しますと、ハンドルのタイプによってはハンドル及びスイッチハウジングとガソリンタンクが干渉する場合があります。その場合は別売りのハンドルストッパー(品番:26157/¥1,800（税抜）)を装着し干渉を避けてください。尚、ハンドルストッパーを装着しますとハンドルロックは使用できませんので、盗難防止用のバーロックなどを携帯する必要があります。**
- タンクキャップの補修用キーは、当社では販売しておりません。必要な場合はスペアキー専門店などでお求めください。
- このタンクの表面はアルミ素地の光沢を生かすようクリヤー塗装などの防錆処理はしておりません。従って、サビ等を防ぐ為に週１回程度はワックス掛け等のメンテナンスが必要です。万一、サビが発生した場合は、細目のコンパウンド等で磨いた後、ワックス掛け等を行ってください。

● 塗装に関する注意事項

＊基本的に、塗装に関するクレームは受け付けておりません。予めご了承ください。

- 塗装を行なうにあたって
  塗装を行なう場合に最も重要なことは、素材面を清浄して塗料の付きを良くすることです。素材面の油分、水分等の汚れは塗料の乾燥や付着を妨げる原因となります。また、金属のサビが残っていると、塗膜の膨れや剥がれ、そしてサビの広がりを招きます。このように、素材面の洗浄が不十分ですと塗膜に欠陥が生じますので、十分に注意してください。
  また、給油口に塗装を行なうと、塗膜隙間にガソリンが入りこみ塗膜がうく原因となりますので、給油口とタンクキャップとの当り面は、必ずマスキングをしてから塗装を行なってください。
  [例]塗膜隙間に、大小の膨れ(ブリスター)が生じてしまった。
  （主な原因） 環境によるもの／温度、湿度が高い、水が常に掛かる
  材料によるもの／層間の付着が不充分、耐久性のない下地、溶解力のないシンナー
  塗装作業によるもの／脱脂不足(研ぎカス、手垢、汗、指紋、剥離剤の付着)、水洗水の汚れ
  設備や機器によるもの／エアホースの中に、水や油が混入している
- 塗装の種類について
  ラッカー塗料を使用した場合、塗装面にガソリン等が付着しますと塗膜を傷める原因となりますから、ガソリンが付着してしまったときは速やかに拭き取ってください。ガソリン等に強い塗料としては、ウレタン焼付け塗装がお勧めです。

■取り付け手順

1. バッテリーの⊖マイナス端子を取り外します。
2. ガソリンコックを「ＲＥＳ」、または「ＯＮ」の位置にし、ガソリンコックとキャブレター間のホース２本を外します。
3. 純正シートを取り外します。
4. 純正シートの前側部を差し込んでいたフレームに固定されているラバー(2ヶ)と、六角ボルト(M6/2ヶ)、平ワッシャ(M6/2ヶ)を取り外します。
5. 純正ガソリンタンク固定用ボルト(M8/1本)を外し、純正ガソリンタンクを取り外します。
6. ガソリンコックを「ＰＲＩ」の位置にし、ガソリンを全て抜いてください。

⚠警告

- 火気のある場所でのガソリン抜き取り作業は絶対にしないでください。火災等の原因となり、大変に危険です。
- ガソリンを抜く際は、ガソリンジョッキ等の器を用意し、付近にこぼしたりしないよう十分に注意して行なってください。万一、こぼれてしまった場合は、速やかに乾いた布等で拭き取ってください。また、抜いたガソリンを保存したり運搬する場合には、必ず消防法に適合したガソリン携行缶をお使いください。
- ガソリン抜き取り作業の際は、必ず十分に換気を行なってください。

7. 純正ガソリンタンクから、ガソリンコック及びタンク後側ステーにはめ込んであるラバーダンパーを取り外します。
8. ①アルミタンク本体に、手順７で取り外したガソリンコックを、⑧六角穴付ボルト(M6/2ヶ)と純正プレートワッシャ(M6/2ヶ)、純正Ｏリングを使用して固定します。

要点

- 純正Ｏリングは新品交換することをお勧めします。

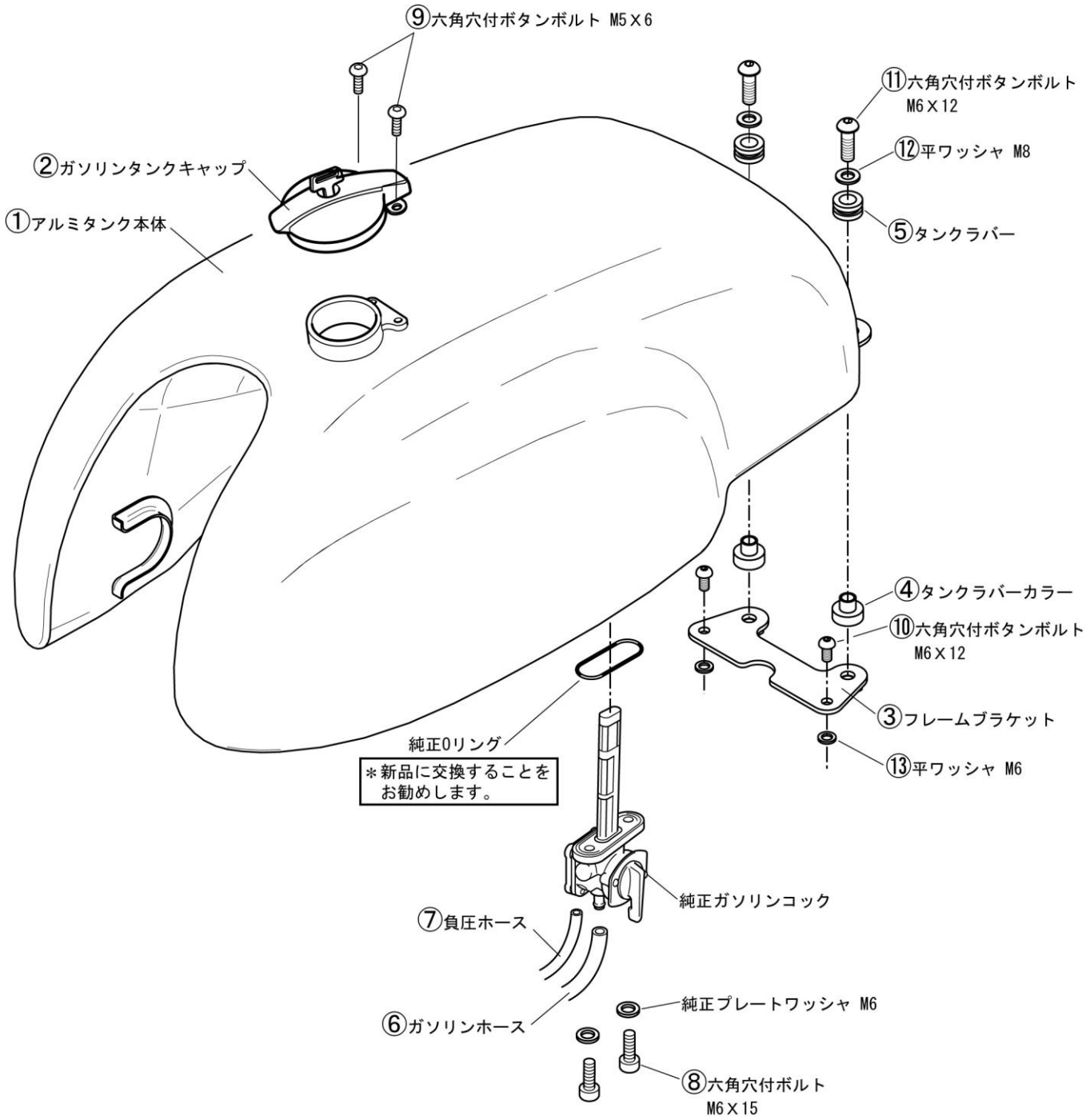
9. ③フレームブラケットを、⑬平ワッシャ(M8/2ヶ)と⑩六角穴付ボタンボルト(M8/2ヶ)を使用してフレーム側に固定します。
   (※ ⑬平ワッシャ(M6/2ヶ)は③フレームブラケットとフレームとの間に入れます。)
10. ①アルミタンク本体のステー穴に、⑤ラバーと⑥カラーを組み付けます。

要点

- ⑤ラバーと⑥カラーを取り付けの際、少量の石鹸水を塗布すると取り付けがスムーズにできます。

11. ①アルミタンク本体に組み付けた⑤タンクラバーの裏側から、④タンクラバーカラーを差し込みます。
12. ①アルミタンク本体の前側をフレームに取り付け、⑪六角穴付ボタンボルト(M8/2 ヶ)と⑫平ワッシャ(M8/2 ヶ)を使用して固定します。
13. ⑥ガソリンホースと⑦負圧ホースを、純正キャブレターとガソリンコックに取り付けます。この時、ホースは長めにしてあるため適切な長さに切ってから取り付けてください。
14. ②ガソリンタンクキャップを、⑨六角穴付ボタンボルト(M5/2 ヶ)を使用して①アルミタンク本体へ取り付けます。
15. ①アルミタンク本体と車体との間でクリアランスが少ない所に、⑭ラバーをボンド等で貼り付けてください。
16. 別売品のアルミタンク専用シートを取り付けます。
17. ガソリンを注入し、各部からガソリン漏れが無い事を必ず確認して、異常が無ければ作業は完了です。

〈取付図〉



東証JASDAQ上場 株式会社デイトナ 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805 URL:http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで